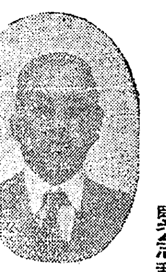
夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210

看板 図案 サカイ 平市田町

平市会

辛くも危機を脱す

議長改選の緊急動議でもみにもみ抜く



平市六月定例市議会は昨報の通り十七日午后一時半、約三十分おくれて開会、二十八年度追加予算、市税条例改正など八議案を上程、教育費、専決処分等に対する活発な当局の追及が行われた後七議案までを原案通り可決、最后の議長提案による「常任委員改選」をめぐつて、町田議員から「この際市政の一層の明朗化を計るためにも議長、副議長も含めた改選を行うべきだ」という緊急動議が提出され賛否両論に分れて議場騒然、時態収拾のため午后五時議長より休議を宣告、一時間余に亘る休議の末、結局議長、副議長改選は行わず、常任委員は議長一任ということで落着き、一時は決戦投票の雲行きをはらんで注目されたが午后七時過ぎ漸く閉会して辛くも危機を脱した（写真は吊るし上げられた大楢副議長）

内容の充実計れ

壁頭から波乱の教育問題

伊藤助役 教育費の増額については、平市連合PTAからも陳情書が寄せられているが、現在の市財政では、財政的に恵まれている近隣町村のまねは出来ない、現在継続中の市内中校の拡張、改築などの大事業が落ちつき、財政的に良くなつてくれば、直ちに増加したい

真木議員 諸橋市長は第一回の市政演説に於て「平市は教育都市としたい念願でやる」といい、また伊藤助役も同じことを言つたと記憶している、しかしその後教育の需用費に対して何ら考慮も払つていない、教員のすべてがPTAの負担でまかなわれているとは何としたことだ。教育費に大きな数字はあるが、ほとんどは建築費である、建築費だけで教育が出来ると考えているのか

柏原議員 前議員と同意見だ、助役の言葉によると学校は大事だが、子供達はどうでもよいという態度に受けとれる、どう考いているのか

市長 要望に応えて極力実行して行きたいと思います

野沢議員 PTAの陳情書ではのみ込めない、教育費に対して市当局と教委はどんな処置をしているのか具体的数字をあげて説明せよ

と追及、佐藤総務部長から数字的説明あり、次いで小野（栄）、佐藤（友）小野（晋）議員らの質問あつて二議案可決。議案四十六号は助役説明で原案可決

専決処分が多過ぎる

（議案四十七号専決処分）伊藤助役説明に次えて

鈴木（寅）議員 諸橋市政既に二年を迎えるが専決処分が多過ぎる、市会にかける暇がなかつたのだから致しかたないが普段の誠意が足りない、重要問題など市会を召集しても何らめいわくではないはずだ

伊藤助役 専決は自治法で緊急を要する場合として認められているもので、極力市会にはかるのが正しい在り方なのだが丁度市会の終つた直後だつたので専決で処分した、今後最善を尽して専決を少くしたい

鈴木（正）議員 何でも専決でやつて市会で承認されなければどうする

と更に追及すれば

野沢議員 すかさず「専決は事後承認であるが、処分は各部委員会の承認を得てやつているのだろう」と横合から助役に助け船を出せば

伊藤助役も「各委員の承認を得てやつているから」と軽はずみの言葉をろうせば

佐藤（友）議員 ふんがいして、各部委員会で決めてやつていると言う言葉は甚だおかしい、決定権のない委員会にはかつたからと言つて、専決をやられてはたまらない

伊藤助役 委員会で決めてやつているのではない、一応承認を受けていると言う意味です

と苦るしい弁明

佐藤（友）議員 委員会にかける時間があれば市会にもかける暇があるはずだ

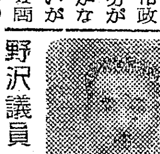
伊藤助役 こんどの場合余り急であつたので専決でやりました何卒了承して戴きたい（可決）次えて議案四十八号は助役説明で可決

町田議員から緊急動議

正副議長改選のバク弾

最后に議長提出による議案第五十号「常任委員会選任の件」が上程されるや

町田議員 市政明朗化のために此際議長以下の改選を提案すると爆弾動議を提出



野沢議員 議長、副議長は選挙で決めたものであり、二年交替は常任委員だけということであつたから、議長、副議長の改選には反対する

小野（栄）議員 議長以下の改選は町田議員の提案要旨に賛成、野沢議員の意見には反対である

水竹議員 議長副議長は選挙で決めたものだから今更やる必要はない

野沢議員 議長選挙は自治法により動議の採決で決められるものではないと考いる

金古議長 議会運営の明朗化からこの際一諸に改選するということも考いられないことはない、しかし議長、副議長は議員の任期で定められている、自ら辞職するか、議会解散の場合以外は、本人の意志に反して改選することは出来ない

町田議員 諸橋市政を更に明るい政治にしたいと考える意味から希望するもので、諸橋市政発足当時のふん囲気と現在の状勢から考えて、単に法だけに制約されることなく、明朗化のために新たな角度から改選、市政の一歩前進を計りたい

民主的方法でやりたい

強口議員 議長は議員任期中は存在するものだが「二年交替の民主的方法でやつて行きたい県もこの制度をとつておるから県の例でやつて行きたい」と当初言われたように記憶している。今この動議が提出された以上、喜んで受け入れるべきだと思う、野沢議員が反対しているが、それはこの動議によつて落選でもするのではないかと懸念する不安から反対しているものと見られるが、議長の人格なら喜んで受け入れてよいと思う、副議長については既に相当の批判が出ている。町田、小野議員に賛成だ

多田井議員 両論出ているが法的に改選論に反対だ

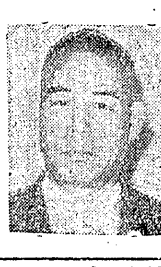
強口議員 多田井議員は法を論じているが、議長副議長に対して過半数が若し変替を要求していたとすれば道義的にも受け入れるべきだ、これを押し切ることは不明朗をかもし出す、この動議を受け入れて再選されてこそ総意の上に立つた真の明朗が出来上ると思う、いたずらに法のみで解決しようとするなら、不信任も飛び出すことがあるかも知れない

私は反対だ

野沢議員 動議が成立したとしても本人の意志で決まるものであるから、こゝで動議の採決はする必要ない、動議の撤回を要求する

強口議員 甚だ理解に苦しむ動議成立して落選者が出ても本人の意志で決るのだからと法をたてにとるとは考えられない、不明朗も甚しいことだ、何時でもやれという態度こそのぞましい

坂本（昌）議員 議会は自治法によつてやりたいと考える法を犯してまで強行する原因はない、とこゝに至つて議場は全く混乱、賛否互にゆずらず決戦の様相も濃く注目されて来たので



金古議長 お互に市政の明朗化を望む余りの動議である、市政の明朗のためなら議長も受け入れることに対してやぶさかではないが、もう少し考えて見たい、と時態収拾のため午後五時休議を宣告

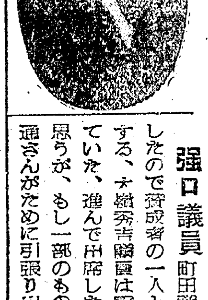
策に窮した議長派

病床議員をハイヤーで狩り出す醜態

一時間余に亘つて休議、この間与党側とみられる坂本、野沢議員らは、決戦も辞さない提案賛成議員らの鋭い追打ちに、楽屋裏の防衛工作に奔走、策に窮したあげく結局病床で今なお重態状態にある大楢秀吉議員を強引にもハイヤーで狩り出すなど「あわれな一幕」も演じたが、午後六時五分再会劈頭

金古議長 市政明ろう化の熱意から出た動議とこれに反対する案とは、明朗を願つて不明朗をかもし出す恐れもあるので此際引込めてほしいと要望あり

町田議員から 私はこの動議によつてこういう事態が起るとは考えなかつた、あくまでも市政の一本化と明朗化のために提案したものである、法だけで地方自治体の運営を計ることは多くのムジンがある、この地方自治の特殊な条件の上に起つて明るい運営を計るなら、私の提案を引込める



副議長不信任撤回しない

憤然とつめよる

強口議員 町田議員が撤回したので賛成者の一人として発言する、大楢秀吉議員は重体と聞えていたが、進んで出席したのだとは思うが、もし一部のものが私案を通さんがために引張り出したのだとすれば甚だ遺憾である

私はおだやかに進めたいと思つて町田議員に賛成した、私は議長には何の不信任もないが、副議長にはある、「副議長は議長を助け、議場を整理しなければならない」と法にあるが副議長はこの精神に反している

過般の市会に於て大谷公安委員の採決に当り誰もが万場一致と考えていたとき「おれの方にも二、三人反対する人があるから相談したい」と休議を要求した、おれの方お前の方と自ら派閥を作り、そのために勝手に時間を費すなど国会を私物化し、冒どくしている、人間の数で道義に反するようなことを敢てすることは望ましくない

法にこじつけ病人を引張り出してまで我意を通すなどは、道義の尊厳を犯すも甚だしい、町田議員の動議は撤回しても私の副議長不信任は撤回しない、一時保留する

とするどくきめつける

常任委員は議長に一任

最後のドタン場まで追つめられた緊急動議反対議員側は休議を一時間も引伸して楽屋裏の工作にあたつた結果、最后の策として苦しまぎれに重病人まで引張り出して、決戦場に臨んだが、機を得た議長宣言と町田議員の撤回であつけなくウツチャリをくい、あげくの果の恐る智恵工作を突き廻わされ、一波らんを巻き起した議案第五十号は最后に常任委員は議長一任で可決、午後七時過ぎ散開した

記者席から

★市長の答弁

建築費ばかりで需用費の少ない教育予算をめぐつて、当局は学校の建物が大事か生徒が大事か市長答弁せよとまられ壇上に立つた諸橋市長、諸橋教育計画の一端を語らんと思いきや「皆様の説ごもつとも要望に応えて実行に努力したい」と唯一言あつさり引下つてしまつた、何時の会議でも聞かされる言葉であるが「済みません」「努力します」は諸橋市政のモツトーらしい、一と一と併せていくらになると問われて「考えて見ませう」と答えているような感じがする市民は少くとも一と一と併せ二であると答えてくれる、明るい市政であつてくれと常に希んでのではなかろうか、市長よ時代に即した民主的な表現でモツトーを変え給い

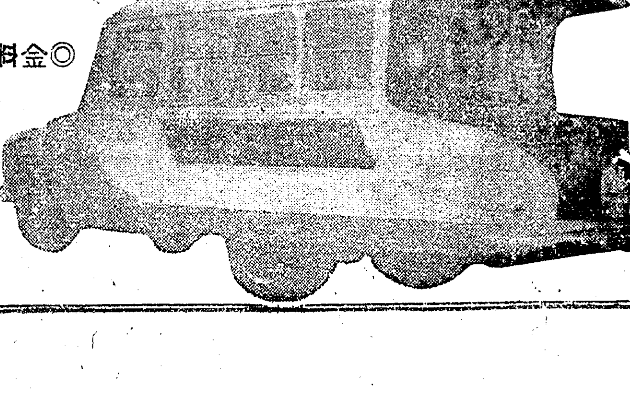
★緊急動議とガクヤ裏

町田動議は反対派にとつてたしかに爆弾動議だつた、盛んに休議を要求した与党連、一時間も休議したあげくの果に、重体で寝ている病人をハイヤーで連れ込み数で動議を押へつけようとこゝろみたが、ドタン場であつさり町田議員にウツチヤリを喰わされた、病人を連れ出した非道をせめたてられた彼等は、厚かましくも病人は進んで来たのだと苦るしい申訳をしたあたりはよかつたが、議会の閉会も待たず、議席に着いて僅かに二十分で当の病人大楢議員がコソコソ引揚た姿は気の毒で同情を禁じ得ないものがあつた、あれ程の病人をひつぱり出したのは誰だ家族になり代つて万一のことがあつたら、どうしてくれると苦言を呈する次第

★プリント事件

市会が協議会に移り、協議案が各員に配布されたが、記者席の方にはさつぱり廻つてこない、どうしたのだと催促するとプリントが無いのだと言う、聞きつけた金古議長が何たることぞと議長席を飛び出して、各議員に配布したプリントを集めて記者席に持つて来ると言うサービスぶりに驚いたのは記者席であるキツネにだまされるような結果でなければよいが

150万円の宣伝カー愈々出現 最新型



★トヨタ自動車の最新型デザインの新車で6月下旬営業開始★

◎市内流し宣伝は150字原稿1日20回放送で350円の最底料金◎

躍進の平並に常磐地方業界の要望にこたえて、弊社が予て計画の豪華宣伝カーがいよいよ営業を始めることになりました。
奉仕的最底料金を以つて御利用を願うこの宣伝カーはその東北に誇る豪華さ相俟つて必ずや、平、常磐地方の名を県下にとどろかせると確信いたします。各界の絶大なる御支援と御利用を願つて止みません（新車はトヨタ自動車平営業所と契約発注済）

この宣伝カー活躍と同時に放送宣伝部は北東宣伝株式会社と改称いたすはずです

平信販放送宣傳部 電735 134

水道汚職の退職金 月賦返済させる 當局責任逃れの苦肉策

市水道課の汚職事件関係者に支給した十六万五千円の退職金は、地裁平支部の有罪の制決によつて「市条例に違反することになり」当局者をあわてさせ、その責任問題にまで発展注目されていたが、市当局は六月定例市会の前日に至り初めて「退職金を受けた本人から自発的返済の書状が来たので分割払いで返済してもらうことになつた」と発表した

市條例違反は？ だれが責任を負うのか

有罪の判決を受けて以来「困つた」の一天張りで何らの方策も講じなかつた当局が、市会の前日に至つて急にこのようなことをあわてゝ決めたことにも「不可解な限り」だが、これだけの違法をしていながら、「返済してもらうことになつた」だけですましている当局の態度は、市民として解し切れぬ「少なくとも市民の血税十六万五千円を違法なことに流用していた以上、多かれ少なかれその責任を明かにすべきだ、人の物を盗んでも返済すれば罪が消えると考えているのだろうか」と市民は憤慨しているように速かに当局はその責任をとるべきであろう

手落は棚上げして、犯人らだけが悪いような辨明に終止している

制度の改革 職務権限の改正

第二の水道汚職で検挙された元土木課技師堀川の自供によると設計から現場監督、検査まで一切一人でやつていたという役所内部の事務処理上の無秩序無統制振りが暴露、これでは悪いことも簡単に出来る、一吏員がこのように勝手に振舞える現在の制度が、誤ちの原因ともみられ、市役所内部の機構の改革と共に、課長、係長らの権限問題もはつきり改正されるべきだとの声が高い

佐藤總務部長

十六日退職金を受けた人達から自発的に返済するという書面が来たので、本人達の希望を入れて鈴木は三十年四月まで、国分は二十九年六月までに分割払することに決めた。別に底意があつて決めたわけでもなく、永い間に市の方で負担してやろうなど考えたこともない、あくまでも本人達の意志によつて決めた く、市条例違反を犯し[illegible]脳部の

内郷公民館 運営委員会

内郷町公民館では十六日午後一時から同館で運営審議委員会を開き五月行事報告後六月行事について審議した結果、短期ボキ、珠算講座、映画鑑賞討論会などを開催することに決定した

なお要望事項として公民館と会社福祉協議会がタイアップして内郷町の青少年の善導に乗り出すよう要望された

防犯講演会

湯本地区防犯協会では家庭防犯の徹底を図るため、二十三日午後一時から湯本町公民館に県少年保護鑑察所長玉木けえ祥氏を招き、「家庭と少年犯罪」と題する防犯講演会を開く

なお湯本地区署管内昨年の少年犯罪は百三十六件で今年も横ばい状態にあり、防犯に万全を期することになつたもの

觀光物産振興会浜通り支部を設立

平物産観光協会々長野崎満蔵氏の音頭で県庁商工課福島県観光連盟後援のもとに観光物産振興会浜通支部が近く設立される

設立総会は十九日午前十時から平市役所会議室に平、石城、双葉、相馬の一市三郡農工商諸団体幹部ら並に産業関係者ら百余名が集つて開き、まず支部の事業方針と予算を審議支部長ら役員を選出する

振興会は浜通りの観光と産業の振興を図るため設立されるもので会の活動が期待される

栄養講座開く

平保健所の栄養講座は報道関係者を招き同所会議室で開く、これは先の栄養週間に因んで行われるもので、保健所で作る栄養食品の試食をしてもらうもの（二十四日）

労組野球戦 内郷チーム優勝

第六回全国労働組合体育大会野球の部石城地区予選は十四日から三日間常磐ほか十九チームが参加して平工、平商両グラウンドで熱戦を繰りひろげたが決勝戦は勝残つた常磐内郷支部チームと常磐湯本支部チームが対戦、二回表に一点を先取した内郷チームが優位のまゝ戦を進め結局二対零で優勝した

優勝した常磐内郷チームは七月四日信夫ケ岡球場で開かれる県予選に石城代表として出場する

東京藝大の演奏會 19日 平市公会堂で公演

県教委、福島民友新聞共催の「東京芸術大学音楽部教官、卒業生大演奏会」は来る十九日午後三時と七時の二回平市公会堂で公演されるが、久方ぶりの本格的な音楽会だけに、多数音楽ファンから期待されている

プログラム

▽特別出演研究演奏並に新作発表教官、長坂好子、松本治子、林路子、岡部多喜子、（ピアノ）青山三郎

▽混声合唱①いろは歌②むなしく老いぬ③流浪の旅

▽バス独唱（小島琢磨）①琴に寄す②詩人③歌劇エルナーニより

▽ピアノ独奏（青山三郎）①幻想曲モーツアルト、二短調②即興曲シューベルト、変ロ長調③野ばら

▽メッオソプラノ（岡部多喜子）①懐しのブァージンア②アンニーロリー③かごかき④いま一度⑤四月

▽混声合唱、ジプシーの歌

▽ソプラノ独唱（長坂好子）①献呈②胡桃の樹③マス、歌劇真珠採り中レイラの詠唱（夜は更けぬ）

なお会員券は当日二百円、前売百五十円、学生高校以上五十円中学生卅円（但し教官引率団体に限る）

農地事務打合会

は二十六日午前九時から石城地方事務所会議室で開く

〃常炭連〃の企業整備反対 〃日鉱常連〃共斗を受諾す

炭況不振に伴う企業整備に反対している常炭連は日鉱常連に共闘を申入れていたが日鉱常連は十七日の地方委員会で申入れを受諾、近く中立系の植田炭砿ほか三組合にも呼びかけて反対闘争合同委員会を開いて方針を樹立、東部炭砿連にも申入れることに決定した、なお磐炭労に対しては共闘を申入れない

抽出学校の寄生虫検査

平保健所は県で指定した抽出校に対する寄生虫検査を次の日程で実施する、検査を受けた各校の状況は同所で統計まとめて県衛生部におくる、県ではこれを資料として二十八年度の寄生虫検査を行う

▽二十二日小名浜水高、磐崎小▽二十三日湯本一中、湯本高▽二十四日平一中▽二十五日平五小、平第三中▽二十六日平商、平工▽二十九日上三阪中、三阪中、永戸永井中、戸永小▽七月日稲荒中、草野中▽三日四倉高赤井二中▽六日大野一小、中校高校、内郷高、好間分校、七日内郷泉小、磐高▽八日磐女、内郷高▽九日内郷二中▽十日小名浜一小▽十三日小名浜高、小名浜二中▽十四日平第二小

地裁平支部判決

地裁平支部の十六日の公判は八件あり二件が判決を受けた

▽暴行傷害現行犯の小名浜町字定西無職大江敏夫(三二)は懲役八ケ月（求刑一ケ月）

▽恐かつ、傷害、横領、窃盗犯の鉾輪村大字大利字板木無職鈴木信春(三三)は懲役八ケ月（求刑十ケ月）

剣道愛好会 毎週土曜武徳殿

平剣道愛好会は毎週土曜日を剣道愛好日として午後一時から平地区署脇の武徳殿でたん練会を開いている、同会では一般からの入会希望者を募つている、現在会員は約八十名

トラコーマ検診打合会

第二回トラコーマ検診並に予防、合会は二十二日午後三時から平保健所会議室に管内小中学校長並に衛生主任関係者を集めて開き、近く行う小、中学校集団検診について打合せる

助教諭講習所入所者打合会

は十九日午前十時から地方事務所会議室で開く

赤痢予防打合

平保健所管内町村衛生主任者会議は二十七日午前十時から同所会議室で開き入梅明けの赤痢予防について打合せ会を開く

條件付で承認さる 磐城水利開発の最後案

（既報）十七日午後二時から知事公舎で開らかれた、磐城水利総合開発専門委員会は、地元側代表として高木町村会長らをまじえて開らかれ、協議の結果「水路開発に伴い鮫川ソ水からカンガイを受けていた一千五十町歩の土地改良の影響、補償対策などを考慮に入れる」という附帯条件付で承認された

県案の骨子は①入遠野川の全流量及び鮫川本流の残流量を、入遠野川合流点の直下に取入れ堰堤を造つて左岸に導入、藤原川を磐崎村川上附近で横断し更に小野田を経て常磐線を斜城山トンネルで国道六号線堀抜で立体交さし小名浜まで導入する。また同取入地点から既設鮫川用水に並行して小名浜まで導入する

湯本で観光絵ハガキを作る

湯本町観光協会では十六日午前七時から同町公民館に同会執行部長十九名が集り連絡協議会を開き、二十八年度事業計画について協議した結果観光絵葉書写真五枚一組リーフレットなどを早急に作製するため、日本観光写真映画社に照会することになつた

観光絵葉書の写真予定地、撮影所は常磐炭砿、旅館街、浴場、観音山などとなつている、なお湯本小唄を作詞することになり、一般から募集せず有名人に作詞作曲を依頼することに決定した

各地に赤痢續発

磐崎村藤原田場坂松本章ちやん(三)は疑痢で、内郷町大字七反田三森和代ちやん(三つ)は疑似赤痢で、湯本町日渡無職佐藤トシ子さん(三三)長男佐藤清美ちやん(五つ)川瀬キヌさん(四〇)は赤痢菌保菌者で十七日それぞれ隔離された

なお昨今の変体気候に平保健所では食物や衛生に注意するよう望んでいる

アゴチン又も検挙さる

内郷地区署では内郷白水町入山六五炭砿ボーリング大賀秀夫(三三)、同字日届士工北村栄助(三二)、同字採炭夫大越岩夫(三二)、同字日届士工育木秀夫(三〇)、同字入山四二日届士工業少年(一七)の五名を覚せい剤取締法違反で十八日検挙した

五名らは去る十五日ネオアゴチン密売容疑で逮捕された同町白水入山二六湯川助三郎(三八)、木村静枝(一九)の両名から昨年六月までの間にネオアゴチン約二千本（二CC入二十円、五CC入一本五十円）時価六万円相当を買つていたもの

職安法違反容疑

石城郡好間村上好間採炭夫今泉力二(三二)宮城県栗原郡一関町字真坂料亭花月こと片野千代子(三八)の両名は職安法違反の疑いで十七日平地区署に検挙された

昨年十月末ごろ好間村上好間農渡邊善吉さん二女A女(一七)同字農玉川直衛さん長女B子(一七)の両名を花月の女中としてもぐり周旋したほか同村カフエー五十嵐方の女中織内正子さん(三二)を玉抜きしてあつ旋した疑いによるもの

落盤で二名即死

十八日午前四時十分ごろ常磐炭砿内郷鉱住吉本坑に落盤があり作業中の同坑採炭夫佐籐富雄さん(三三)同川島久吾さん(三五)の両名は落盤で下敷となり頭部など数十ケ所に打撲傷を負い、即死した

原因は東京鉱山保安監督平支部から保安官が現場に急行原因調査中

教組石城支部大会終る

本年度第一回教員組合石城支部大会は十七日午前十時から磐女高講堂で七百五十名が参加して開き、二十七年度決算報告、二十八年度予算審議後、本年度の運動方針について活発な論議が交され本年度方針としては、「生活の権利を守る運動」、平和独立の運動」、「教育文化建設の運動」を強力に進めることを万場一致で決議、組合費増額の件また条例には今までの越冬資金のほか夏期手当として一ケ月分要求する項目を追加することを決議し午後四時散会した

元好間二小校長

元好間第二小校長斎藤斎氏は十七日午後六時心臓麻ひで死去した、葬儀は十九日沢渡村根古屋の自宅で執行、斎藤氏は四十年を教育に捧げ現在まで沢渡中学校の講師をしていた

◇女性を求む◇ …初めての方も歓迎…
キャバレー フラワー 平田町 TEL 4

電化 文化生活向上 吉山電気 TEL 272

粋でモダンな BAR小柳 平本局前一電二528

第19回常陽銀行幸運定期
幸運賞20万円
◎おなじみの6ケ月ものほか利廻りのよい1カ年ものお取扱を始めました
1口千円無税・無記名・総当り
取扱5月 1日から 7月10日まで
抽せん 7月22日
賞金支払 8月1日より
常陽銀行 平支店 平 二
電30.643.1292

割烹 開花 田町 電一三八九

生ビールは 来々軒

自來也だんまり！
日本一の名称ある!!
勝川又三郎來演！
勝川又三郎四年ぶりの御目見得
★御目見得狂言★
自来也物語全通し 関取千両幟 徳川天一坊
御目見得だんまり煙火くも電気応用
総出演にてだんまり一行二十余名大挙来演
大合同 勝川又三郎 立花順子 市川竜之助
期日 六月十九日
於 三夜劇場

皆様のオヤツの友として 東京堂のパンを
合資会社 ベーカリー 東京堂 電一一〇八
チエン店 平駅前売店 電二二八
大丸百貨店 電一五九九
湯本福島屋 電七〇

堅実本位の日本建物
月払で家が建つ
建築の福音
家が月掛で抽せんも入札も無く申込めば早く建つ
東北一の月賦建築修理一切大小に拘はらず売貸地相談にも御利用下さい御結婚にはぜひ月証券御持参で!!御申込み次第営業案内御送り致します
建設大臣登録（ロ）第九六二号
日本建物KK 平営業所
平市大町三番地（電五八〇番）
所長 大楽弘
契約部主任 金成勝之
〃副主任 宍戸弘
本社 仙台市東一番丁九三
管内出張所
湯本町三函一五〇（電三〇三、一三一番）
小名浜町下町一一八
植田字本町（電六二番）
募集 外務社員数名 年令30才以上（男女可） 本人履歴書営業所宅郵送下さい